

□ 要請番号 (JL32423B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	G158 理科教育		個別	新規	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・科学省

2) 配属機関名 (日本語)

サグラド・コラソン・デ・ヘスス高等学校

3) 任地 (グアイラ県ビジャリカ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、首都から南西に約150キロ離れた地方都市郊外の農村部にある公立の中高一貫校である。周辺地域には中学以上の教育施設が配属先以外に無く、計5つの地域から生徒が通っている。授業は午前(7~11時)、午後(13~17時)の二部制で実施されている。教職員数30名、中学部(7~9年生)の生徒数45名、高等部(10~12年生)の生徒数55名を擁している。政府からの予算は人件費のみで、校舎の維持管理や消耗品の購入は、保護者の寄付等で賄われている。隊員の受け入れ経験は無い。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、国語、数学、理科、社会、芸術、音楽の授業を実施している。生徒の家庭の多くは農業に従事しているため、国語、数学に加え理科を重視しており、主に生物や地学を中心に授業を展開している。理科担当の教員9名が、他教科の教員や保護者会からの協力を得つつ、実験器具を使わない生物観察(植物の開花結実特性の観察、渡り鳥の飛来状況調査)や、光学顕微鏡を使った植物組織構造の観察等を行っている。生徒の疑問に答え、興味・関心を引き出すような授業づくりを図っているが、理科担当教員の専門性が十分ではなく、実験前の仮説組み立てや結果分析・考察の纏め等、深掘り学習が難しい状況である。理科(生物)の専門性や知見を有する人材による支援が必要とされ、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

理科(生物)の授業において、同僚とともに以下の活動を行う。

- 各学級を巡回して、理科における生徒の学力・学習状況を把握する。
- 身近なものを活用した教材開発や、実験の支援を行う。
- 理科担当教員の指導力向上のため、実験を中心とした授業研究会や勉強会を企画・実施する。
- 理科授業の一環とした野外活動の企画・実施を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、パソコン、インターネット、光学顕微鏡、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・ 校長(女性、40代、経験年数21年)
- ・ 理科担当教員9名(自然科学1名、環境1名、生物2名、地学1名、土壌学1名、科学統計1名、数理論理学2名)

活動対象者:

- ・ 中学部学生45名、高等部学生55名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(理科))

[学歴]：(大卒) 教育学 備考：配属先の希望による

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 3年以上 備考：同僚への指導が必要なため

[汎用経験]：

- ・理科実験の経験や薬品・器具の知識

[参考情報]：

- ・生物を教えた経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- ・住居はホームステイ(または離れ)、もしくはアパートとなる。
- ・配属先は農村部の幹線道路沿いにあり、都市部からのバス通勤が可能(バスで約10分)。